

人権セミナー

# 支援の境界線と、 生きづらさを抱える 受刑者が見ている社会

— 刑務所からの社会復帰、支援者はどこまで関われるのか？

**11.23** 水/祝

**14:00-16:00**

ゲスト

**中田雅久** さん

東京TSネット共同代表理事, 弁護士

**近藤京子** さん

オンブレ・ジャパン代表理事

会場 **全水道会館 &  
YouTube LIVE**

監獄人権センター

監獄人権セミナー

支援の境界線と、生きづらさを抱える受刑者が見ている社会  
— 刑務所からの社会復帰、支援者はどこまで関われるのか？

2022/11/23[水・祝]14:00~16:00(開場13:30)

ゲスト | 中田雅久さん(東京 TS ネット共同代表理事、弁護士)

近藤京子さん(オンブレ・ジャパン代表理事)

報告 | オオクマケイスケ(監獄人権センター 更生支援アドバイザー)

司会 | 海渡雄一(弁護士、監獄人権センター代表)

会場 | 全水道会館 5階 中会議室(東京都文京区本郷1-4-1 JR水道橋駅 東口 徒歩2分)

会場で参加 参加費 500円

① Peatixの参加申込フォーム  
[cpr20221123.peatix.com/](https://cpr20221123.peatix.com/)  
またはQRコードから予約決済

② メールまたはFAX

お名前、お電話番号、参加人数を明記のうえ  
監獄人権センターまで\*参加費は会場・現金で



オンラインで参加 無料/YouTubeLIVE

イベント開催時間内は、チャット欄から、質問やコメントを投稿することができます。

オンラインでの参加は無料・申込不要ですが、Peatixの申込フォームより、寄付金付きチケットでオンライン寄付にご協力頂ければ幸いです  
<https://youtu.be/vM3K0hHwjy8>

2020年、春——ある男性が、刑務所を満期出所した二日後に殺人事件を起こし、逮捕されました。男性には、出所の日に迎えに来てくれた友人がいました。また、男性の更生を信じて仕事を紹介してくれた社長さんもいました。それなのになぜ、男性は再び罪を犯したのでしょうか？

再犯防止の観点から、刑務所を出所した受刑者の社会復帰に伴走する支援者の存在は必要不可欠ですが、支援の現場では、当事者と支援者との"境界線"がしばしば問題となっています。当事者本人の意思や希望を尊重するにも限界があり、支援者は、当事者が望む全てを叶えることはできません。

身体や精神に障がいがなくとも、対人関係がほとんど築けない、犯罪歴のせいで生活環境が整わない等、さまざまな問題を抱える当事者に、支援者はどのように寄り添っていくべきでしょうか。一方、「そもそも支援者がいない」と言う当事者もいます。「どうすれば支援してくれる人に出会えますか?」という問いに、私達は答えられるのでしょうか。

生きづらさや社会的困難を抱える人の社会復帰を支援しているゲストの方々にお話をお聞きし、皆さんと考えたいと思います。元受刑者も登壇し、お話しします。どうぞご参加下さい。

主催 | NPO法人監獄人権センター

〒160-0022

東京都新宿区新宿2-3-16 ライオンズマンション御苑前703

電話・FAX | 03-5379-5055 メール | [info@prisonersrights.org](mailto:info@prisonersrights.org)

元受刑者と支援者が出演

刑務所ラジオ

夜10時から放送中!

◎11月14日[月]

◎12月12日[月]

ラジオフューズ FM87.4

リスラジで全国から聴けます